

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービスのこのこ

支援プログラム

作成日

令和

6 年

12 月

5 日

法人（事業所）理念		①安心・安全 ②色々なことに挑戦 ③いつも元気な																					
支援方針		一、利用者様を第一と考え、常に快適で満足していただける空間を提供いたします。 二、利用者様を尊重し、社会的自立の形成を育めるようサービス提供いたします。 三、利用者様に常に楽しい心持でお帰りいただけるよう鋭意努力いたします。																					
営業時間		10		時		00		分から		19		時		00		分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容																					
本人支援	健康・生活	各児童に適した、身体的・精神的・社会対応スキルを向上させることで、社会での自立、健全かつ自発的な生活を営む能力を獲得できるよう支援します。また、自己管理や生活環境の維持、社会的規範等を理解し実践できる力が身につくよう支援します。 ・体温計測 ・気分把握 ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） ・クッキングの実施 ・外出レクリエーション ・地震、火災等の避難訓練 ・身の周りの整理整頓 ・手洗いの励行 ・お当番の役割																					
	運動・感覚	身体を使った集団遊びの中で、身体的機能を向上させ、全体的な発達と生活の質を向上させるよう支援します。 覚遊び ・ダンスやラジオ体操の実施 ・サーキット遊び ・ボール等の道具を使った遊び ・公園遊び等																					
	認知・行動	集団療育（活動）の中で起こることに対する認識力を高め、適応力、問題解決能力を向上させるよう支援します。 ・天気、気温、日付けの把握と確認による感覚・知覚の認知形成 ・タイムスケジュール確認による時間の認知形成 ・色々な素材を使用して物質の感覚形成 ・組み立て玩具による空間認知形成 ・工作による認知形成 ・遊び、ゲームの中での適切な行動形成（認知の偏りの配慮）・季節の変化への興味などの感性形成の為の外出・行動																					
	言語コミュニケーション	絵カードやジェスチャー、写真等を用いて多様なコミュニケーション方法を獲得することにより、相互の理解と表現力の発展を促進できるよう支援します。また、活動の中で自身の思いや気持ちを表現できるようコミュニケーションスキルの向上が図れるよう支援します。																					
	人間関係社会性	お友達とのやりとりの中での関係性の構築・向上を図れるよう支援します。また協力や役割分担をする中で社会的スキルの体系的育成を目指すこととします。 ・アタッチメント形成（感情に寄り添う。自尊心を高める・認める。 ・役割やルールのある遊び ・季節のイベント ・外出レクリエーション																					
家族支援		・本人が自分で考えたり選んだりすることができるように、一呼吸おいてから次の提案をします。 ・具体的な選択肢を二つ提示して選ぶ機会を設けます。 ・本人のコミュニケーションや仕事等で気になったことを帰りの送迎時や面談の際に共有いたします。								移行支援				・関係機関と連携しご本人の家庭での様子や学校・福祉サービスを利用している中での気になる様子を共通認識として把握できるようにします ・学校での引き渡し時では本日の学校での様子やがんばったことなどを聞き、支援に生かしていきます。									
地域支援・地域連携		・特別支援教育を提供する学校や教育機関と連携し、障害児の教育的ニーズに応じた支援を行います。また、一般の学校とも情報の共有、教育的ニーズに応じた支援を行います。								職員の質の向上				・経験や職種に応じた研修の参加を促しスキルアップの機会をつくっていきます									
主な行事等																							